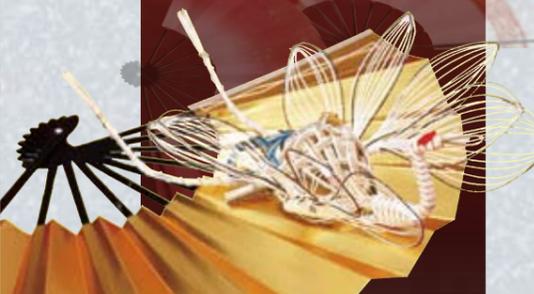


さらなる飛躍の一年へ 躍動 薩摩川内



薩摩川内市長
岩切 秀雄

頌春



明けましておめでとうござい
ます。市民の皆様には、新春を
健やかに迎えのことと、心か
らお喜び申し上げます。

私が市長となりすでに丸2年
が経過し、任期の後半に入りま
した。昨年を振り返りますと、
4月に宮崎県で発生しました家
畜伝染病口蹄疫に対しては、市
民の皆様のご理解とご協力をい
ただき、消毒ポイントの設置な
どさまざまな対応策を講じて参
りながら、無事その終息を迎え
ることができました。また6月
には、川内原子力発電所3号機
増設計画への同意を表明しまし
た。そのほかにも、第1次薩摩
川内市総合計画下期基本計画の
策定をはじめ、中学校終了まで
の医療費の無料化、観光交流部
及びシテイセールス推進課の新
設、薩摩川内市ゴールド集落活
性化条例の施行などのソフト事
業を実施しました。ハード事業
については、川内駅東口駅前広
場の供用開始、川内川向田地区
堤防の質的強化対策工事、久住
橋の開通などさまざまな事業で
進展がありました。依然として
経済情勢は円高・デフレによる
景気後退が懸念され、引き続き
厳しい状況が続いておりますが、
このような中でもさまざまな事
業を推進できましたことは、ひ

とえに市民の皆様のご理解とご
協力の賜物であり、この場を借
りてお礼申し上げます。

本年3月12日にはいよいよ九
州新幹線鹿児島ルートが全線開
業いたします。これを好機に市
民総ぐるみのシテイセールスを
進めながら、集中的なPRとイ
ベント集客を図る所存でありま
す。

また、キャンプや合宿で本市
と縁のある千葉ロッテマリーン
ズ、全日本男子・女子バレーボ
ルチームが輝かしい成績を収め
られました。これらのチームに
は、引き続き、本市での合宿・
キャンプを継続され、子どもた
ちに夢と希望を与えてほしいと
願うところであります。

本市を取り巻くさまざまな課
題を克服していくためには、市
やコミュニティの自治活動を高
め、地域社会経済を活性化させ
躍動する薩摩川内市のまちづく
りを市民の皆様と一体となり、
協働で進めて参る必要があります。
市民の皆様の一層のご
理解とご協力をお願いいたしま
す。

最後に、平成23年は卯年です
が、ウサギのように飛び跳ね、
飛躍の年となりますよう、また
皆様のご健康とご多幸を祈念し
て新年のあいさついたします。

※ 薩摩川内市の魅力を磨き上げてまちを“まるごと”売り込むこと

Satsumasendai 2010 topics

平成22年 主な出来事

いよいよ平成23年が始まりました。今年は卯年。自ら
の目標に向かって飛躍できる年になるといいですね。
さて、平成22年1月から12月までにあつた主な出来事
について抜粋して掲載します。
昨年を振り返り、新しい気持ちで1年の目標などを立
ててみましょう。

(時系列順の掲載となっております)



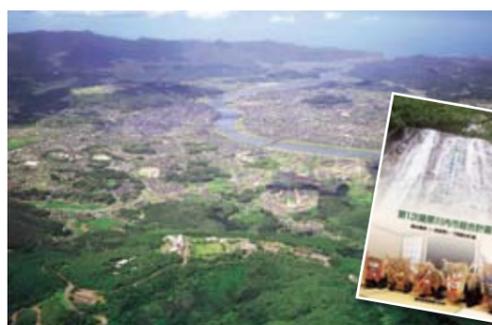
Satsuma
sendai
topics 01



県が産業廃棄物管理型最終処分場
基本計画決定

県は1月、川永野地区を整備地とする公共
関与型の産業廃棄物管理型最終処分場の基本
計画を決定しました。岩切秀雄市長は、7月
と11月に県へ計画に対する意見書を提出し、
安全・安心な施設の建設・運営に必要な意見
とともに、地域住民への誠実な対応と丁寧な
説明の継続を要請しました。

Satsuma
sendai
topics 02



第1次薩摩川内市総合計画基本構想二部変更
および「下期基本計画」を策定

社会情勢の急激な変化に弾力的に対応する
とともに、さまざまな問題を克服し、誇り
を持って地域を再生するための基盤を築くため、
市政の総合的な経営指針である総合計画の「基
本構想」の一部を変更しました。また、平成
22年度から26年度を計画期間とする「下期
基本計画」を策定しました。

Satsuma
sendai
topics 03



市内交通網整備のため
実証運行開始

観光など市内外からの誘客で地域活性化を
図るため、北部・南部循環線にレトロ調ボン
ネットバスを導入しました。また、7月1日
からは入来地域デマンド交通(事前予約型乗合
タクシー)、11月1日からは市内横断シャ
トルバスの実証運行が開始されました。これ
により、住民や観光客などの利便性向上、中心
市街地への移動手段の確保と強化、併せて商
店街の活性化が期待されます。

Satsuma
sendai
topics 04



歌手のA-Iさん・俳優の小倉一郎さん
薩摩川内観光大使に

本市の魅力在全国で紹介・宣伝する薩摩川
内観光大使に、歌手のA Iさんと俳優の小倉
一郎さんが任命されました。A Iさんは「も
っと市のことを勉強して、『薩摩川内市に
来て』っていろんな人に言いたい」、小倉
さんは「きれいな海や星、何より甌島の
人の良さを伝えたい」と抱負を語りました。

